

2019年3月期 第3四半期 事業の概況



2019年2月7日

TAC株式会社(コード:4319)

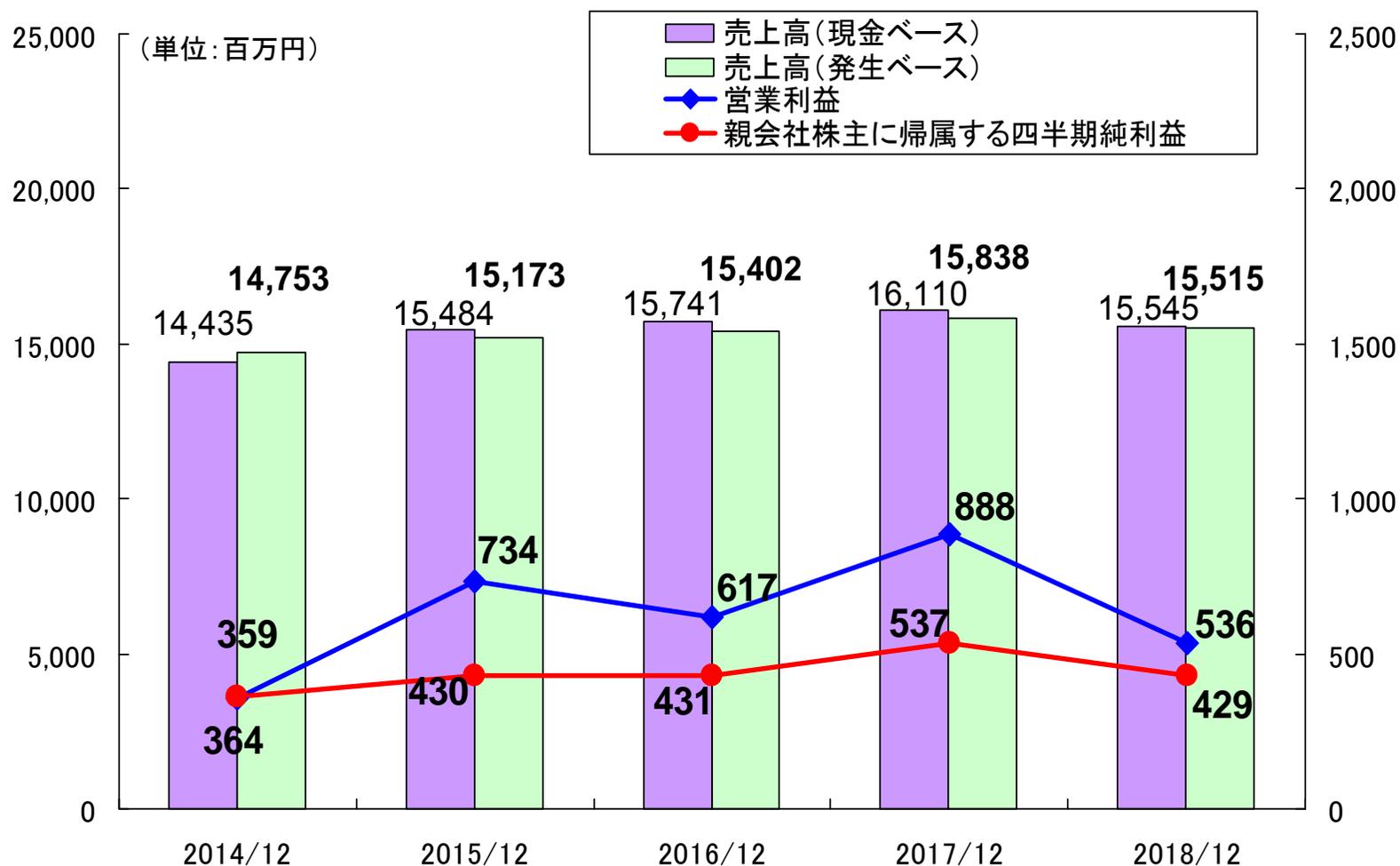
I . 決算概要





決算ハイライト

TAC



- ・現金ベース売上高は155億4千5百万円となり、前年同期比5億6千5百万円減、同3.5%減。
- ・前受金調整後の発生ベース売上高は、前受金調整額が2千9百万円の繰入(前年同期は2億7千2百万の繰入)となったことで、155億1千5百万円(同3億2千2百万円減)、同2.0%減となった。



2018/12期の業績(前期比)

TAC

(連結ベース)	2017/12期			2018/12期			
	金額	売上比	前期差	金額	売上比	前期差	前期比
前受金調整前売上高	16,110	101.7%	369	15,545	100.2%	△565	96.5%
前受金調整額	△272	△1.7%	65	△29	△0.2%	242	11.0%
前受金調整後売上高	15,838	100.0%	435	15,515	100.0%	△322	98.0%
売上原価	9,198	58.1%	△34	9,254	59.6%	55	100.6%
賃借料	2,146	13.6%	△19	2,169	14.0%	22	101.1%
人件費	2,795	17.6%	70	2,754	17.8%	△40	98.6%
外注費	1,840	11.6%	44	1,904	12.3%	63	103.5%
差引売上総利益	6,686	42.2%	455	6,287	40.5%	△398	94.0%
販売費及び一般管理費	5,798	36.6%	185	5,751	37.1%	△47	99.2%
賃借料	526	3.3%	△6	541	3.5%	14	102.8%
人件費	2,835	17.9%	83	2,893	18.6%	57	102.0%
広告費	808	5.1%	7	760	4.9%	△48	94.1%
営業利益	888	5.6%	270	536	3.5%	△351	60.4%
経常利益	833	5.3%	228	602	3.9%	△231	72.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	537	3.4%	106	429	2.8%	△108	79.8%
1株当たり当期純利益	29.07円			23.19円			

(単位:百万円)

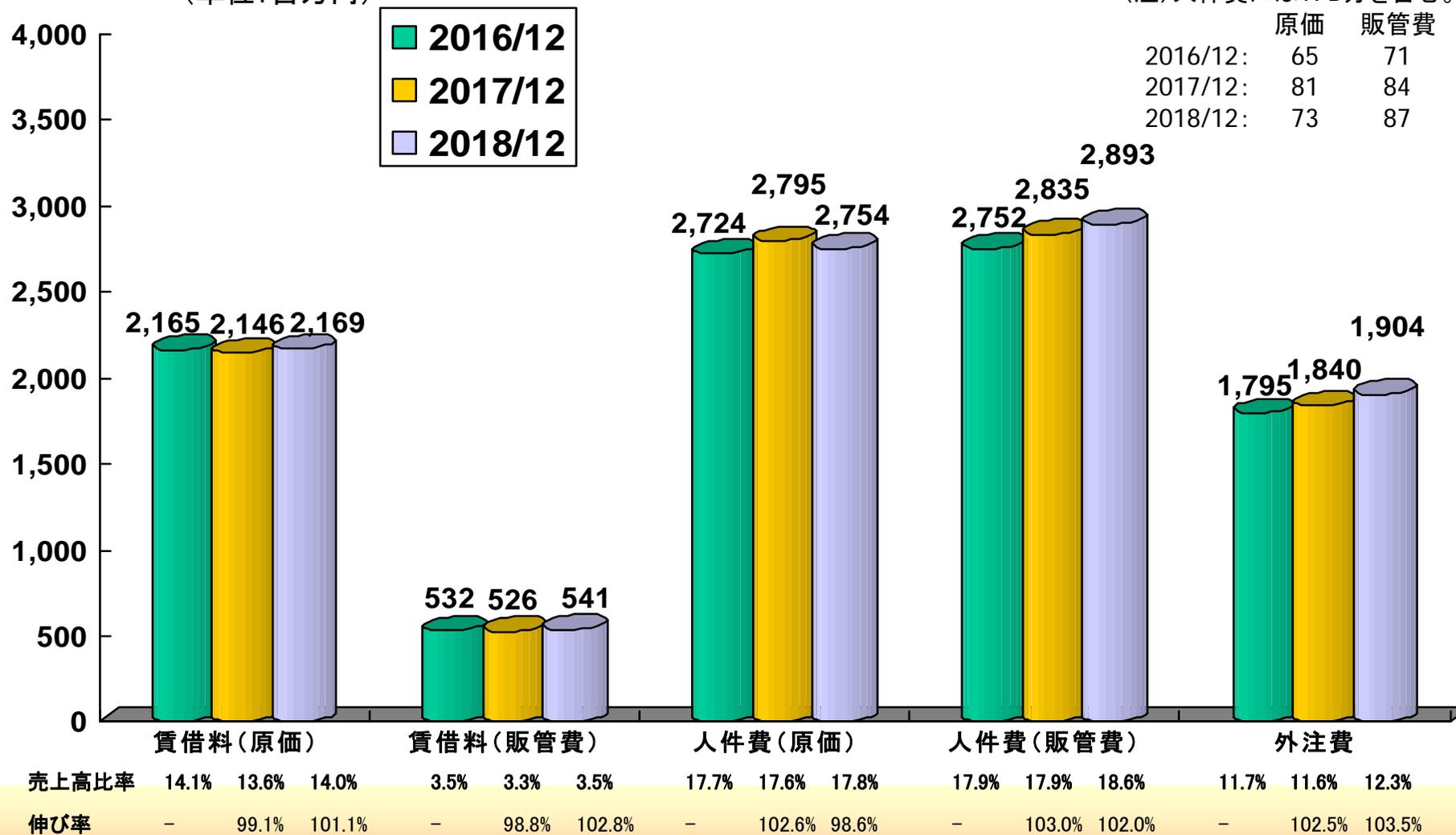


主な営業費用項目

TAC

(単位:百万円)

(注)人件費にはTPB分を含む。



	原価	販管費
2016/12:	65	71
2017/12:	81	84
2018/12:	73	87

Ⅱ. マーケット環境





ターゲットとするマーケット

TAC

分野	講座
①財務・会計分野	簿記検定、ビジネス会計検定®、建設業経理士、公認会計士
②経営・税務分野	税理士、中小企業診断士、IPO実務検定、財務報告実務検定
③金融・不動産分野	不動産鑑定士、建築士、宅地建物取引士、マンション管理士／管理業務主任者、ファイナンシャル・プランナー、DCプランナー(*1)、証券アナリスト(CFA® (*2)含む)、証券外務員、金融人材・企業経営アドバイザー、ビジネススクール、貸金業務主任者、保険検定
④法律分野	司法試験、司法書士、弁理士、行政書士、ビジネス実務法務検定®、法律関連、通関士、貿易実務検定®、知的財産管理技能検定®
⑤公務員・労務分野	社会保険労務士、年金アドバイザー、国家総合職・外務専門職、国家一般職・地方上級、理系公務員(技術職)、警察官・消防官、教員採用試験、国税専門官、労働基準監督官、マスコミ・就職対策
⑥情報・国際分野	情報処理技術者 (ITパスポート、情報セキュリティマネジメント、基本情報技術者、応用情報技術者、情報処理安全確保支援士、プロジェクトマネージャ、データベーススペシャリスト、システム監査技術者)、米国公認会計士、米国税理士、米国公認管理会計士、CompTIA® (*3)、IT関連、CIA(公認内部監査人)、CCSA(内部統制評価指導士)、個人情報保護士、マイナンバー実務検定、BATIC®(国際会計検定)、TOEIC® L&R TEST
⑦医療・福祉分野	医療事務(医科、歯科)、医療系人材事業
⑧その他	電験三種、人材事業(医療分野に含まれるものを除く)、受付雑収入、TAC BOOK、W-BOOK他

(*1) DC: Defined Contribution 確定拠出型年金。(*2) CFA®: Chartered Financial Analyst™。CFA協会認定証券アナリスト。

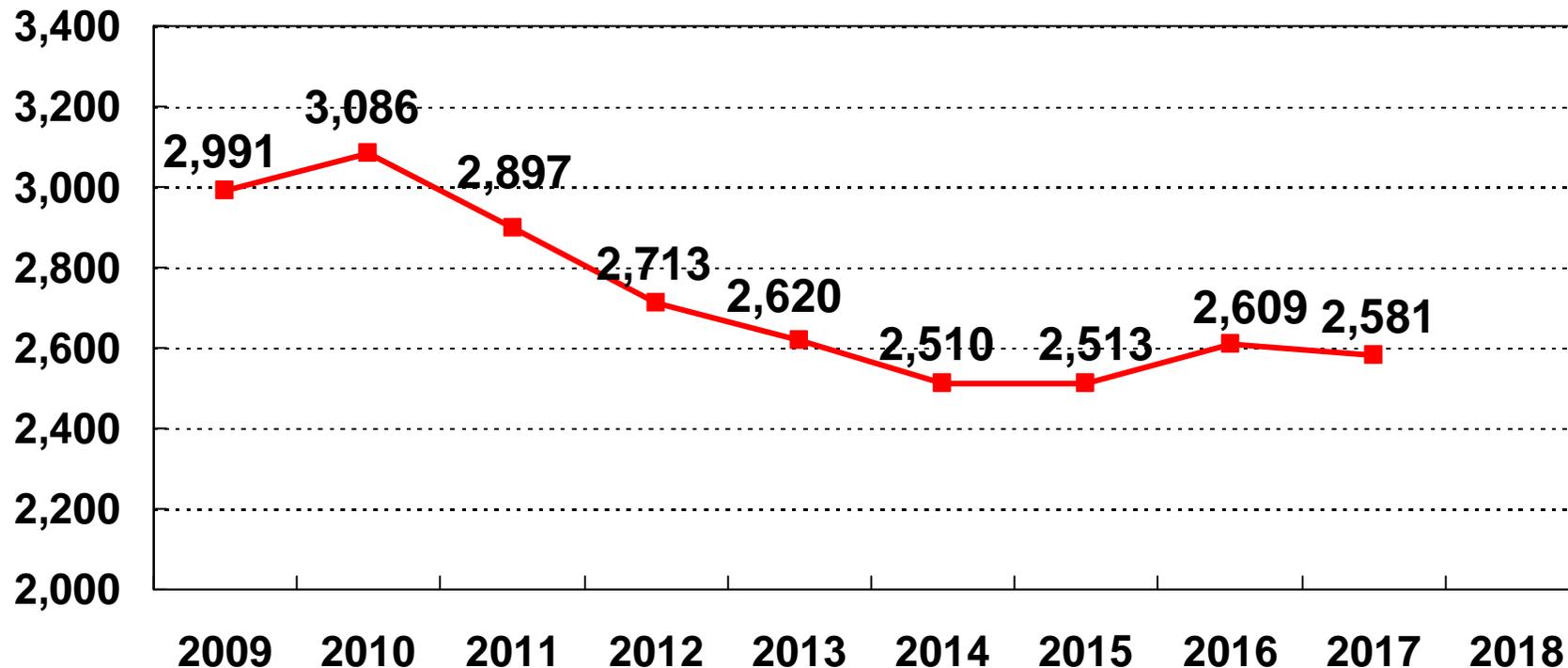
(*3) CompTIA: 米国コンピューティング技術産業協会のノンベンダー試験。



資格試験申込者推移

TAC

(単位:千人)



(注) TACが取扱う資格講座の本試験受験申込者数の合計(当社の直面するマーケットデータになります)。

Wセミナーとの事業統合・新規資格講座開講により、過年度に遡って資格を加えております。

	資格	申込者数	前年度比
【2018年度試験の動向】 (途中経過)	公認会計士	11,742	+710人
	税理士	38,525	△2,717人
	不動産鑑定士	1,751	△375人
	予備試験(司法試験)	13,746	+568人



資格試験申込者の内訳①

TAC

分野	試験	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	'10-'18比率	
財務 会計	簿記検定	651,832	585,003	578,666	534,208	545,431	583,800	540,984	517,415	70.8%	
	建設業経理士	20,800	25,124	24,090	24,482	27,317	28,398	28,924	27,956	98.8%	
	ビジネス会計検定	8,470	8,420	9,147	9,369	10,945	12,075	13,258	13,298	180.3%	
	公認会計士	23,151	17,894	13,224	10,870	10,180	10,256	11,032	11,742	45.8%	
経営 税務	税理士	59,975	58,453	55,332	49,876	47,145	44,044	41,242	38,525	61.2%	
	中小企業診断士	21,145	20,210	20,005	19,538	18,361	19,444	20,118	20,116	94.4%	
金融 不動産	不動産鑑定士	2,171	2,003	1,827	1,527	1,473	1,568	1,613	1,751	67.3%	
	建築士	80,446	72,798	67,067	66,118	64,508	66,775	66,340	65,606	72.6%	
	宅地建物取引士	231,596	236,350	234,588	238,343	243,199	245,742	258,511	265,444	116.3%	
	マンション管理士	19,754	18,894	17,700	17,449	16,466	16,006	15,102	14,227	69.9%	
	管理業務主任者	24,376	22,887	22,052	20,899	20,317	20,255	20,098	19,117	79.5%	
	証券アナリスト	15,009	13,231	12,835	13,357	13,824	14,476	14,805		%	
	FP	386,806	384,877	368,277	349,410	356,811	389,853	406,224		%	
	相続アドバイザー※	—	—	—	19,897	21,775	18,327	17,508	16,238		—
	DCプランナー	4,237	3,911	3,716	3,550	3,898	5,241	4,607		%	
法律	司法試験(新)	11,891	11,265	10,315	9,255	9,072	7,730	6,716	5,811	52.2%	
	ロースクール※	7,829	6,457	5,377	4,407	3,928	3,535	3,322	未実施	%	
	予備試験	8,971	9,118	11,255	12,622	12,543	12,767	13,178	13,746	—	
	司法書士	31,228	29,379	27,400	24,538	21,754	20,360	18,831	17,668	53.3%	

※相続アドバイザーは2014年度より導入された試験

※法科大学院全国統一適性試験は平成30年度(2018)の実施を見送り。平成31年度以降についてはあらためて実施可否を検討予定

(単位:人)



資格試験申込者の内訳②

TAC

分野	試験	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	'10-'18比率
法律	弁理士	8,735	7,930	7,528	6,216	5,340	4,679	4,352	3,977	40.0%
	行政書士	83,543	75,817	70,896	62,172	56,965	53,456	52,214	50,926	57.4%
	ビジネス実務法務	39,946	40,426	40,950	40,853	43,971	44,666	44,841		%
	通関士	11,760	11,544	11,340	10,138	10,018	9,285	8,627	8,491	70.2%
	貿易実務検定	11,644	13,536	13,102	13,178	13,333	13,461	12,019	10,458	95.7%
	知財検定	17,847	16,796	17,375	16,308	16,580	17,592	15,835	16,223	116.2%
公務員 労務	社会保険労務士	67,662	66,800	63,640	57,199	52,612	51,953	49,902	49,582	70.2%
	年金アドバイザー	39,378	35,577	28,003	26,131	27,362	23,223	20,651		%
	公務員/総合職・一般職	103,517	90,261	80,601	80,449	83,215	79,822	74,088		%
	公務員/地方上級	93,506	92,825	92,734	88,443	84,012	80,738	77,826		%
	公務員/大卒警察官	75,855	72,397	65,863	53,475	52,211	51,234	48,249		%
	公務員/理系	10,443	9,307	8,968	8,770	9,073	8,379	8,350		%
	教員採用	178,380	180,238	180,902	177,820	174,976	187,104	166,068		%
情報 国際	情報処理技術者	559,275	488,879	469,446	456,876	453,858	499,062	515,460		%
	BATIC	6,342	5,330	5,125	4,297	3,635	3,428	3,097	3,732	56.8%
合計		2,917,520	2,733,937	2,639,346	2,532,040	2,536,118	2,648,734	2,603,992		%

(参考)

単位:千人

TOEIC® L&R TEST受験者数推移	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	'10-'18比率
公開テスト	1,108	1,100	1,105	1,113	1,232	1,181	1,192		%
IPテスト(団体特別受験制度)	1,162	1,204	1,256	1,287	1,324	1,319	1,289		%

Ⅲ. 業績の概況





分野別売上高(前受金調整後・連結)

TAC

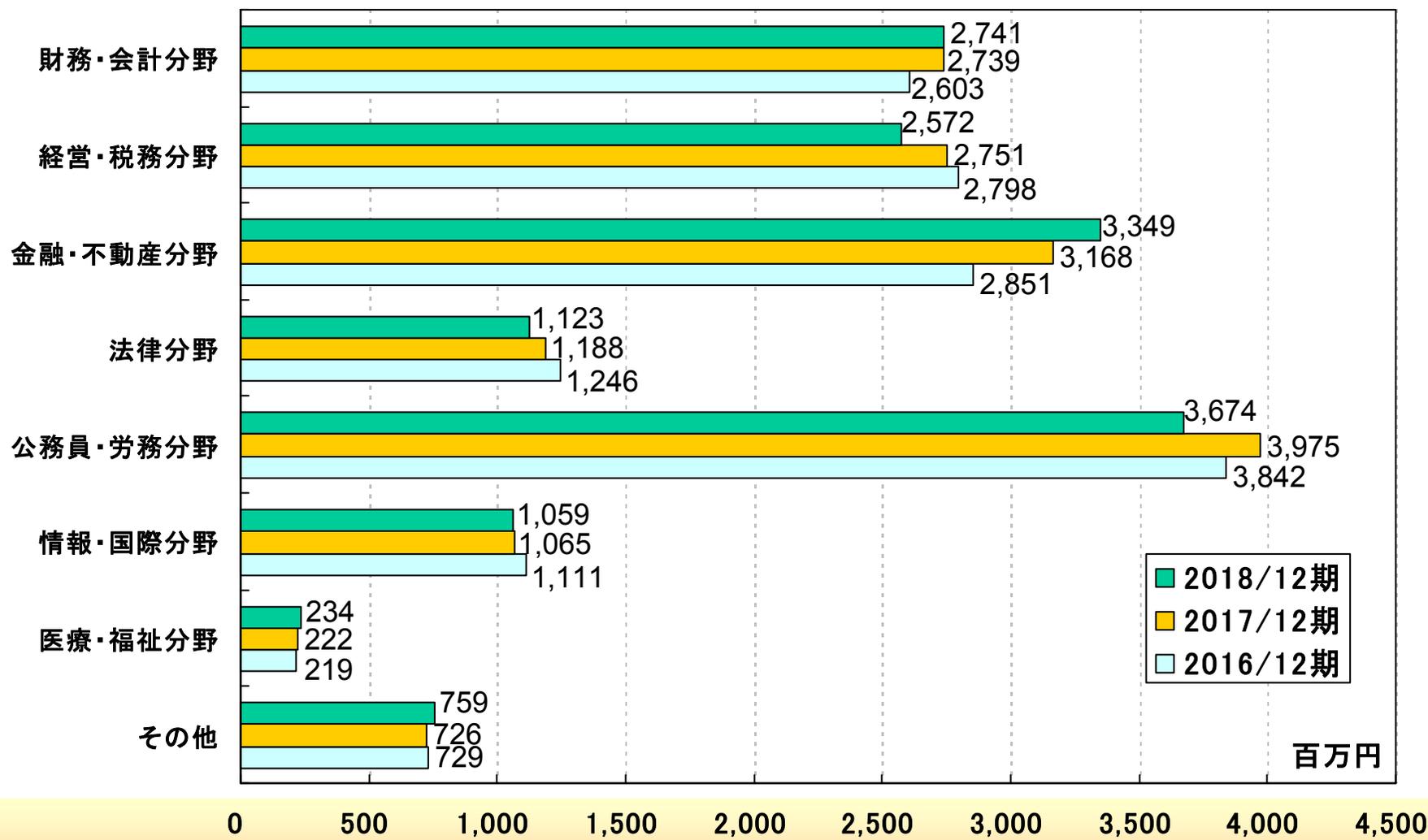
(単位:千円)

分 野	2017/12期			2018/12期			(原則として発生ベース)
	売上高	前期比	構成比	売上高	前期比	構成比	
①財務・会計分野	2,739,604	105.2%	17.3%	2,741,471	100.1%	17.7%	会計士+3.7%、簿記検定△3.2%
②経営・税務分野	2,751,507	98.3%	17.4%	2,572,591	93.5%	16.6%	税理士△6.3%、診断士△7.0%
③金融・不動産分野	3,168,329	111.1%	20.0%	3,349,804	105.7%	21.6%	宅建士+6.5%、FP+6.4%、ビジネススクール+6.7%、建築士+25.5%
④法律分野	1,188,321	95.3%	7.5%	1,123,126	94.5%	7.2%	行政書士+8.6%、通関士+14.2%、司法試験△18.3%、司法書士△12.6%
⑤公務員・労務分野	3,975,403	103.5%	25.1%	3,674,389	92.4%	23.7%	社労士は前年並み、国家一般職・地方上級△10.7%、教員+25.2%
⑥情報・国際分野	1,065,945	95.9%	6.7%	1,059,215	99.4%	6.8%	USCPA△13.4%、CompTIA+10.8%
⑦医療・福祉分野	222,096	101.2%	1.4%	228,765	103.0%	3.0%	株スタッフ関西+11.5%、人材関連△6.0%、受付雑収入△8.0%
⑧その他	726,888	99.7%	4.6%	766,070	105.4%	5.4%	TACBOOK+51.3%
合 計	15,838,098	102.8%	100.0%	15,515,433	98.0%	100.0%	



分野別売上高の推移

TAC

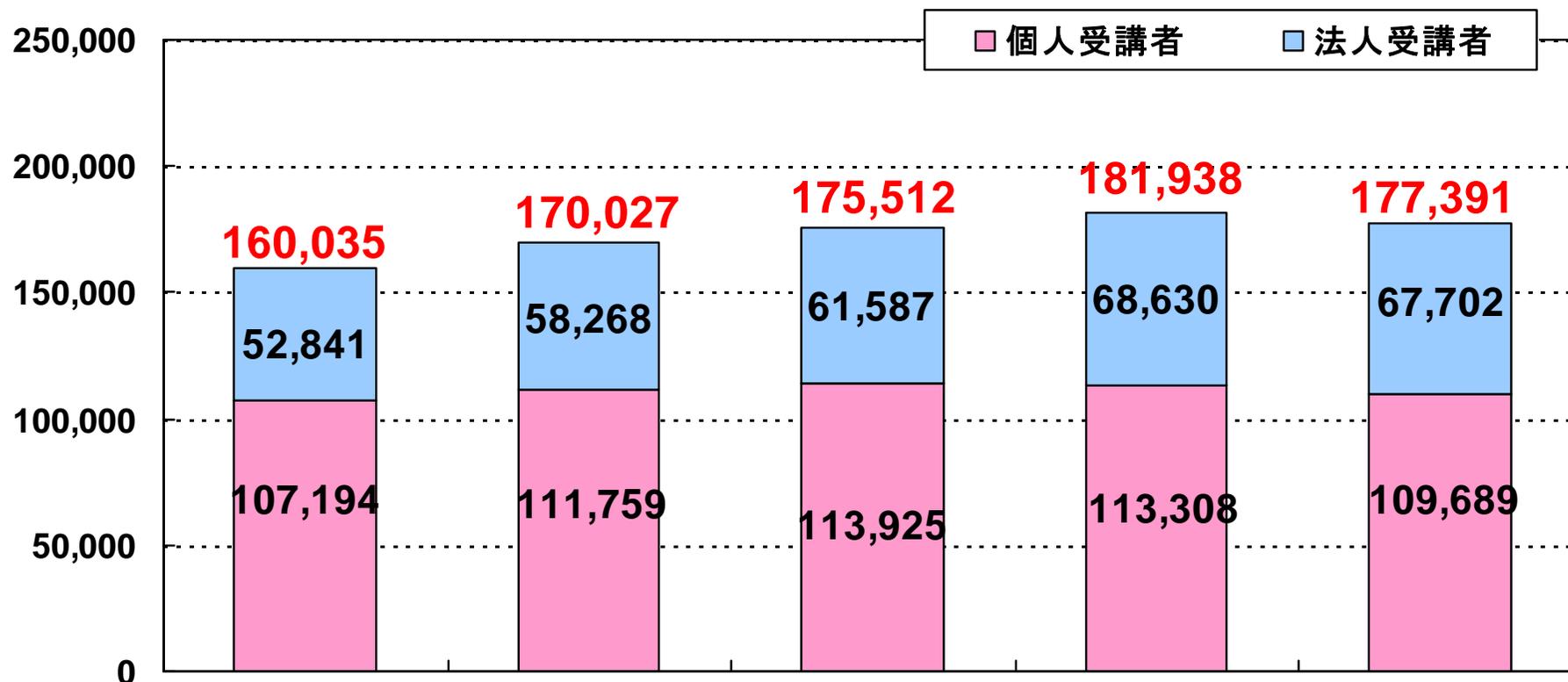




受講者数の推移

TAC

(単位:人)



	2014/12	2015/12	2016/12	2017/12	2018/12
伸び率	96.1%	106.2%	103.2%	103.7%	97.5%
個人伸び率	93.9%	104.3%	101.9%	99.5%	96.8%
法人伸び率	100.8%	110.3%	105.7%	111.4%	98.6%
個人比率	67.0%	65.7%	64.9%	62.3%	61.8%



分野別受講者数

TAC

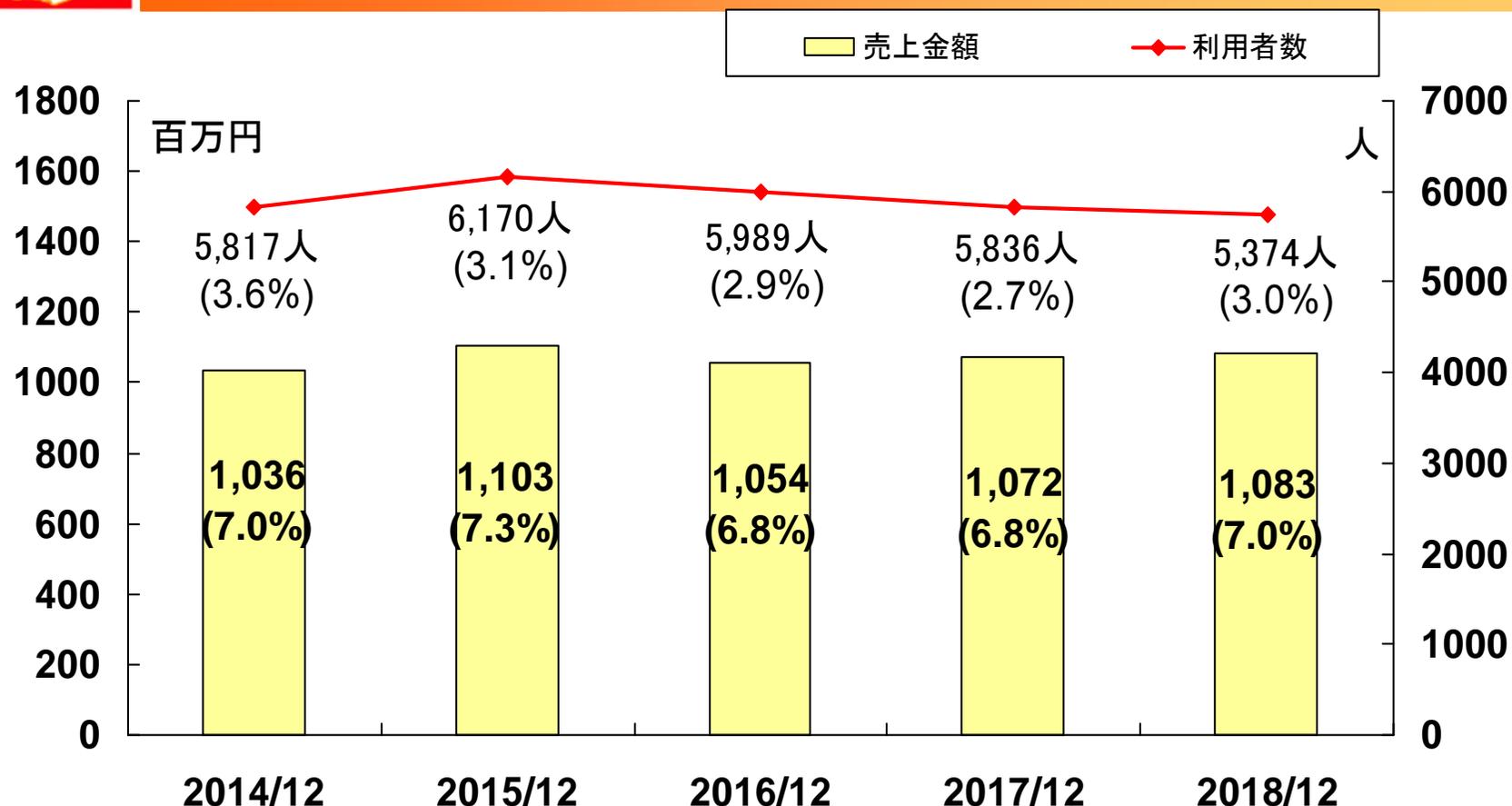
(単位:人)

分野	2018/12期	前期比	構成比	2018/12期の概況
①財務・会計分野	29,436	99.7%	16.6%	会計士△2.9%
②経営・税務分野	22,630	93.6%	12.8%	税理士△8.0%、診断士△5.1%
③金融・不動産分野	47,689	104.3%	26.9%	マンション管理士+16.0%、FP+3.1%、ビジネススクール+27.7%
④法律分野	10,035	90.5%	5.7%	司法試験△19.6%、司法書士△17.5%、行政書士△4.3%
⑤公務員・労務分野	42,318	89.4%	23.9%	社労士△3.1%、公務員(国家一般職・地方上級)△2.3%、公務員(国家総合職・外務専門職)△10.3%
⑥情報・国際/医療・福祉/その他分野	25,283	105.0%	14.3%	USCPA+11.4%、CompTIA+15.6%、IT関連△5.1%
合計	177,391	97.2%	100.0%	



教育訓練給付金制度の影響

TAC



(注) カッコ内は当社全体の受講者数または売上高に占める割合

・利用者数は前年同期比△102名。売上高は前年同期比+1.0%と増加

・社会人の動向： 利用者数は、社労士(同+17.4%)、建築士(同+27.7%)、司法書士(同+33.8%)、簿記(同△20.9%)

IV. セグメント別ポイント





セグメント別損益

TAC

【発生ベース】

(単位:百万円)

	2017/12期			2018/12期			増 減		
	売上高	営業費用	営業利益	売上高	営業費用	営業利益	売上高	営業費用	営業利益
個人教育事業	9,620	9,304	316 (3.3%)	9,209	9,273	△63 (△0.7%)	△410 (△4.3%)	△30 (△0.3%)	△380 (△120.1%)
法人研修事業	3,346	2,430	915 (27.4%)	3,315	2,477	838 (25.3%)	△31 (△0.9%)	+46 (+1.9%)	△77 (△8.5%)
出版事業	2,295	1,911	383 (16.7%)	2,436	1,979	456 (18.8%)	+141 (+6.1%)	+68 (+3.6%)	+73 (+19.0%)
人材事業	621	496	125 (20.2%)	604	476	127 (21.1%)	△17 (△2.8%)	△19 (△4.0%)	+2 (+1.8%)
全 社	△45	807	△853	△50	772	△822	△4 (-)	△35 (△4.4%)	+31 (-)
合 計	15,838	14,949	888 (5.6%)	15,515	14,978	536 (3.5%)	△322 (△2.0%)	+28 (+0.2%)	△351 (△39.6%)

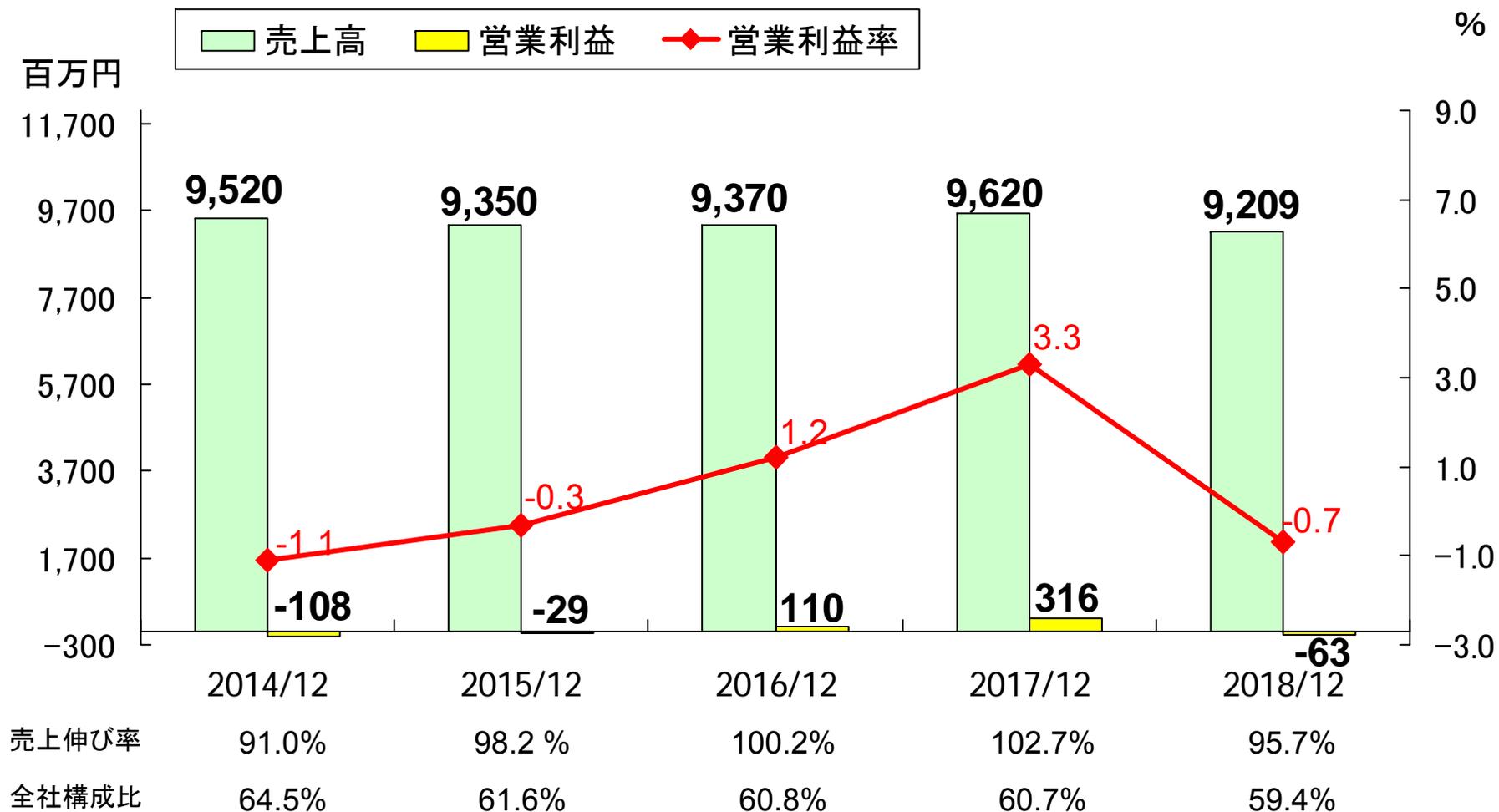
(注) カッコ内は営業利益率。ただし増減欄については前期比



個人教育事業:

個人教育事業の業績推移

TAC



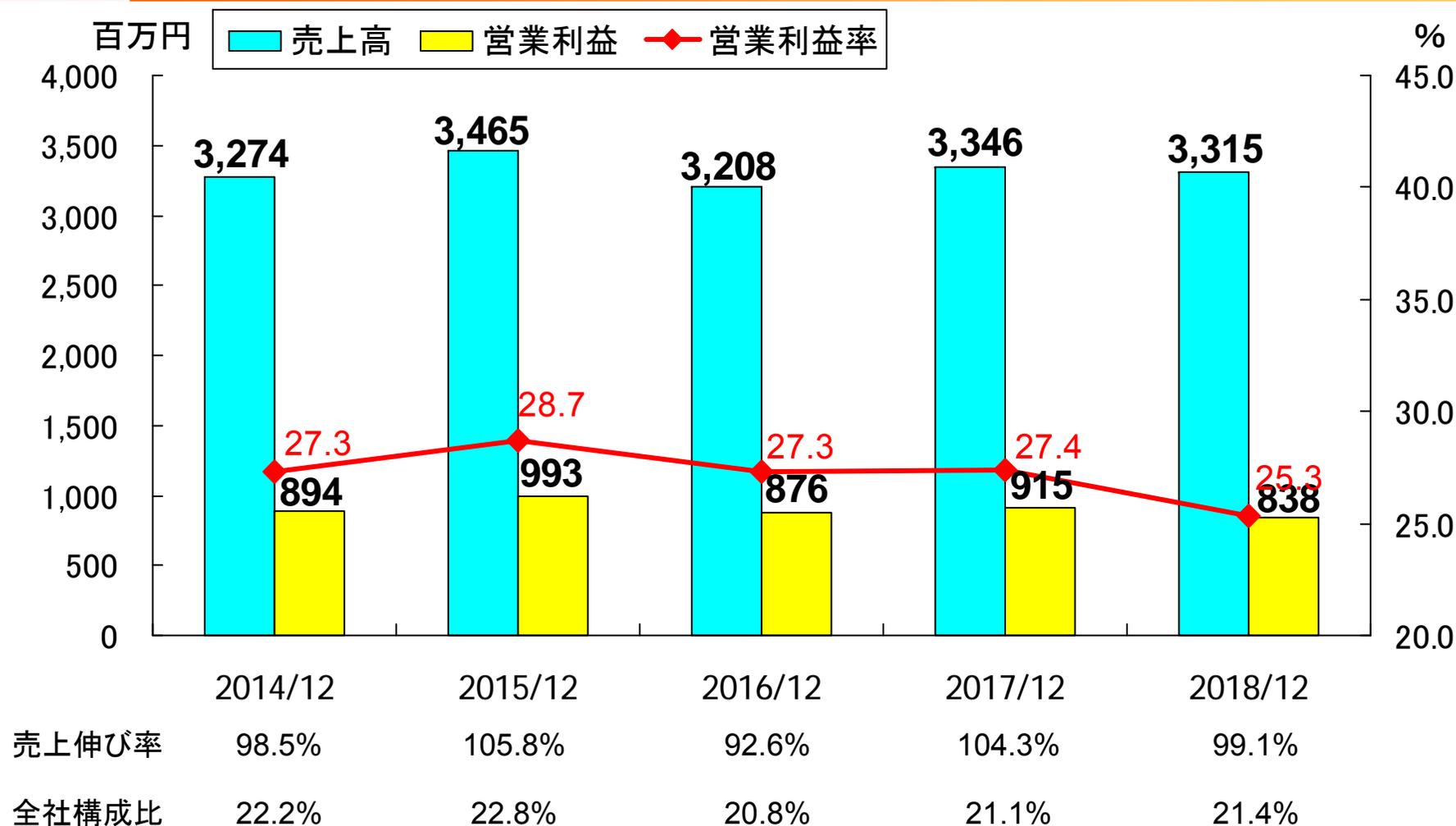
- ・公務員講座等が奮わず、現金ベース売上が減少し、発生ベース売上も前年比マイナスとなった。
- ・費用削減に努めるも、教材などの発送費用、賃借料の値上げの影響により、コスト面ではほぼ前年並み



法人研修事業:

法人研修事業の業績推移

TAC



・主力の企業研修が軟調で減収減益



法人研修事業:

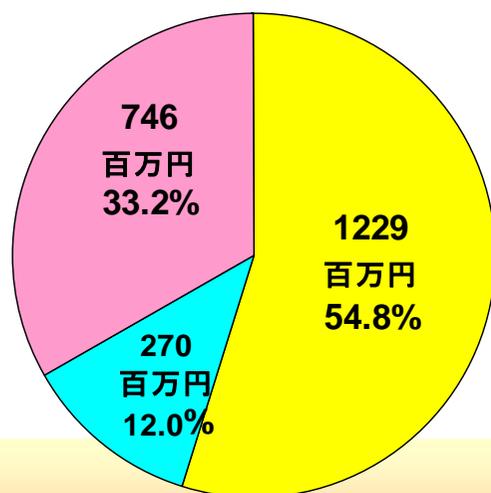
法人研修事業の内容

TAC

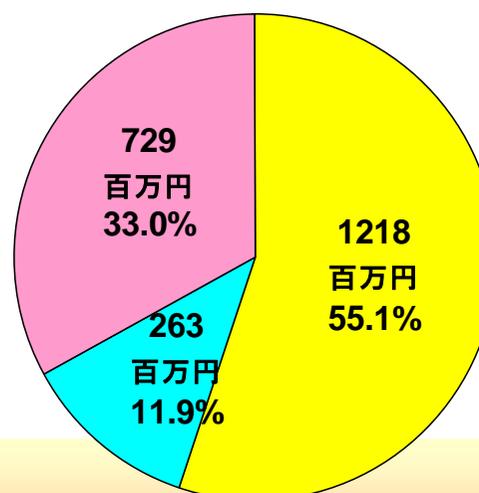
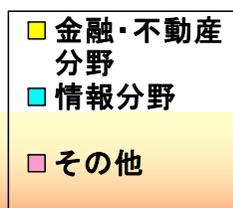
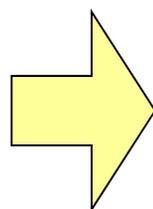
	企業研修	コンテンツ 提供	提携校	大学内 セミナー	委託訓練	合計額
売上高	2,211,569	182,648	228,745	498,936	193,579	3,315,479
前期比	98.5%	103.4%	93.1%	101.1%	104.9%	99.1%
構成比	66.7%	5.5%	6.9%	15.0%	5.8%	100.0%

(単位:千円)

【企業研修の分野別内訳】



2017/12期 = 100



2018/12期 = 98.5

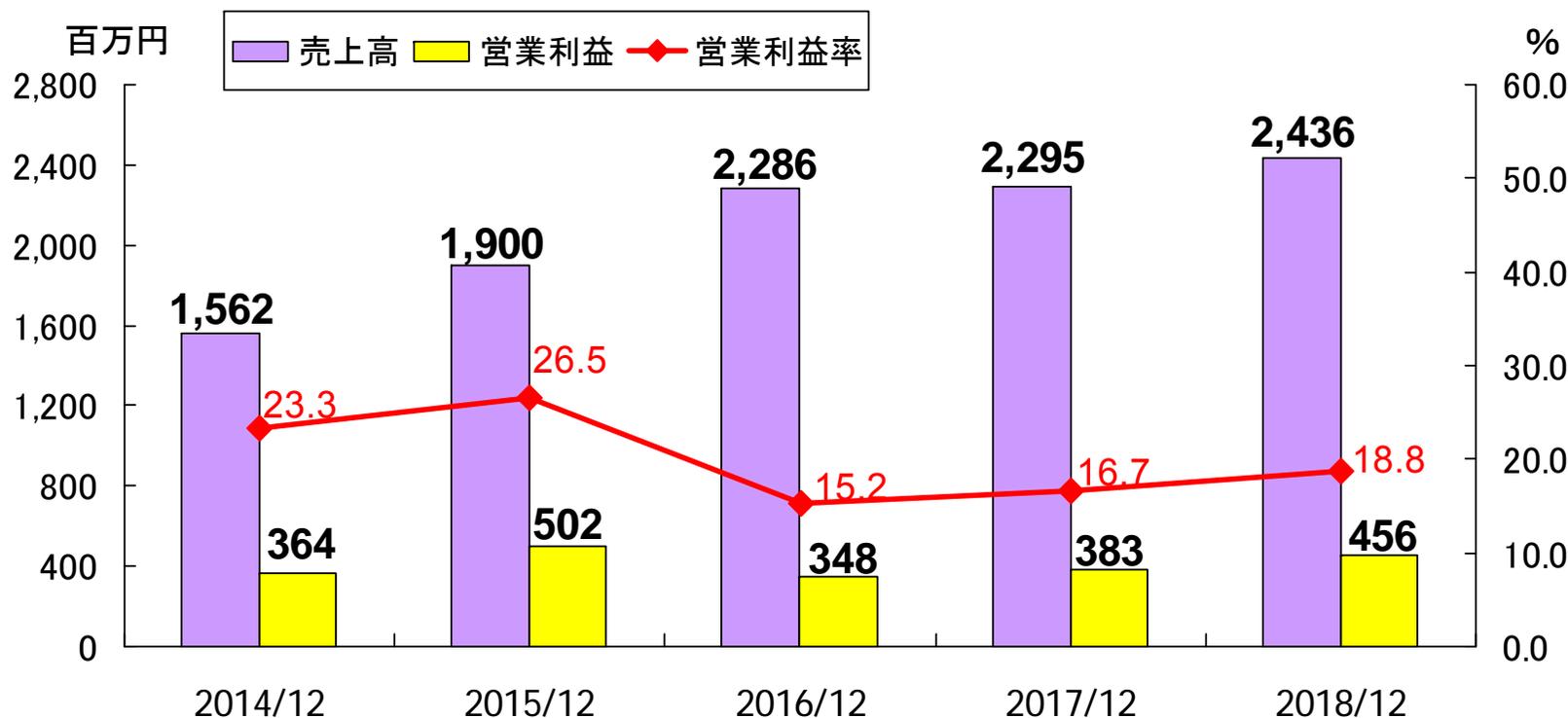
・金融・不動産分野はFP+6.4%、保険検定+4.7%などが好調も、他講座が奮わず前年並み



出版事業:

出版事業の業績推移

TAC



売上伸び率	107.2%	121.6%	120.3%	100.4%	106.1%
全社構成比	10.6%	12.5%	14.8%	14.5%	15.7%

- ・宅地建物取引士、FP、マンション管理士、行政書士などで前年の売上を上回る。電験三種試験に係る書籍も売上に大きく貢献。
- ・子ども向け絵本が売上に貢献し、また旅行本の売れ行きも好調。W出版は全体として前年並み。

【売上の内訳】

- ・TAC出版・・・2,372百万円
- ・W出版・・・310百万円(連結修正前)

(注) 営業利益は返品調整引当金への繰入・戻入考慮後

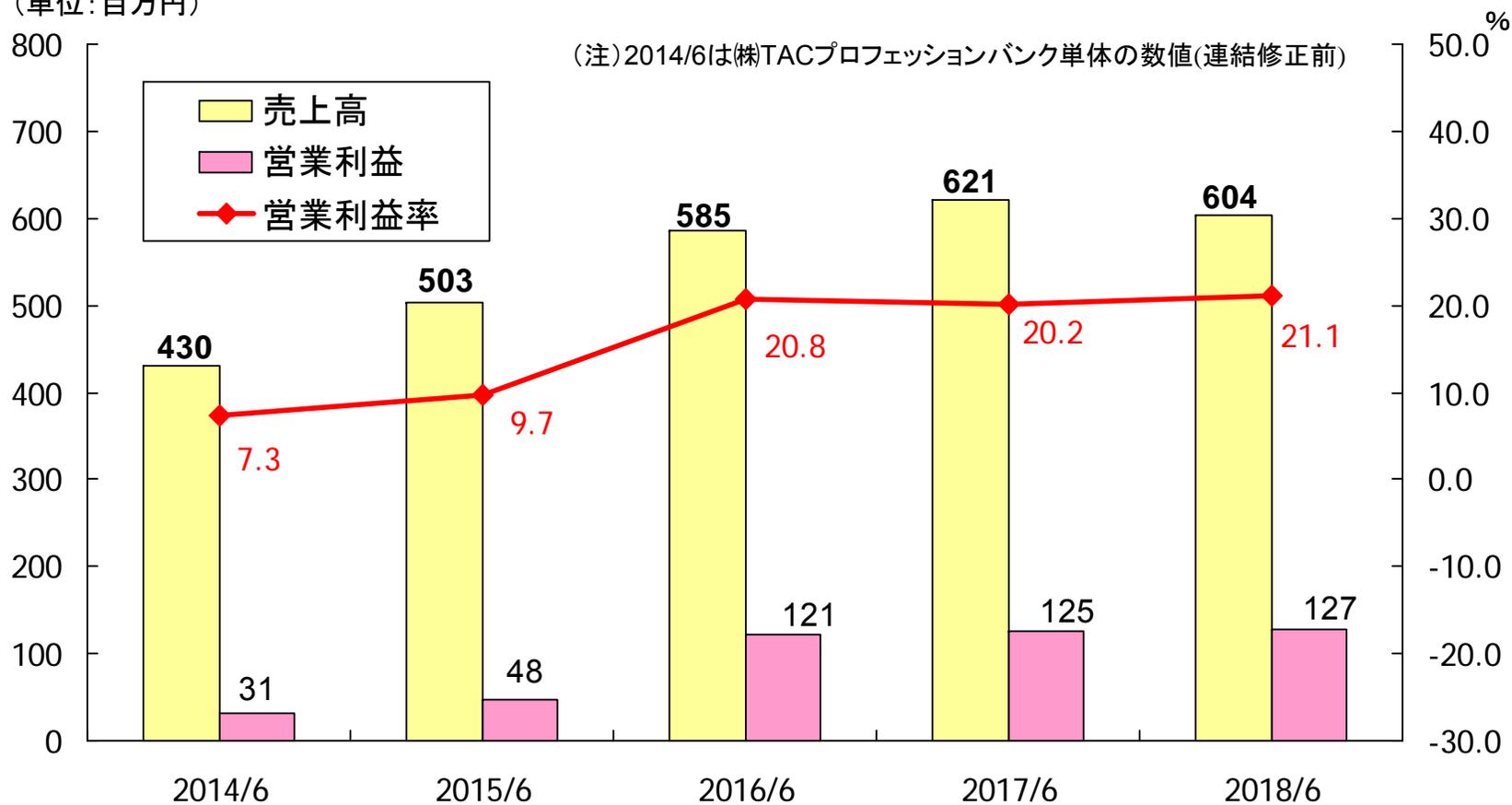


人材事業:

人材事業の業績推移

TAC

(単位:百万円)



売上伸び率	120.2%	117.1%	116.2%	106.2%	97.2%
全社構成比	2.9%	3.3%	3.8%	3.9%	3.9%

- ・会計系人材事業は人材派遣及び広告売上が不振
- ・医療系人材事業は徐々に売上が改善

V. 2019年3月期見通し





2019年3月期の計画

TAC

(単位:百万円)

(連結ベース)	2018/12(実績)		2019/3期(計画)			
	金額	売上比	金額	売上比	計画まで	進捗率
前受金調整前売上高	15,545	100.2%	21,250	100.2%	5,705	73.2%
前受金調整額	△29	△0.2%	△50	△0.2%	△21	-
前受金調整後売上高	15,515	100.0%	21,200	100.0%	5,685	73.2%
売上原価	9,254	59.6%	12,590	59.4%	3,336	73.5%
差引売上総利益	6,287	40.5%	8,610	40.6%	2,323	73.0%
販売費及び一般管理費	5,751	37.1%	7,700	36.3%	1,949	74.7%
営業利益	536	3.5%	910	4.3%	374	58.9%
経常利益	602	3.9%	880	4.2%	278	68.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	429	2.8%	550	2.6%	121	78.0%
1株当たり当期純利益	23.19円		29.72円			



TAC



- URL: <https://www.tac-school.co.jp>
- e-mail: ir-info@tac-school.co.jp